

たつのアート 2024

Tatsuno Art 2024



薮田翔一作曲

オペラ『女王卑弥呼』(池田理代子脚本)よりアリアなど／歌曲集

出演：原田芳彰 / 指揮 西播磨交響楽団 / オーケストラ

Special Guest

村田孝高 / バリトン

小川葉奈 / ソプラノ

石田滉 / メゾソプラノ

©Taira Tairadate

2024・10・14 月祝

Ticket(全席指定) S席: ¥5000  
A席: ¥4000  
+ 応援席: ¥10000 B席: ¥3000

[開場] 13:30 [開演] 14:00

[場所] 赤とんぼ文化ホール(中ホール)

申込先

ガレリアアーツ&ティー

赤とんぼ文化ホール  
チケットぴあ

Tel: 0791-63-3555

[galleria\\_arts@yahoo.co.jp](mailto:galleria_arts@yahoo.co.jp)

Tel: 0791-63-1888

P274-866

主催：たつのアート実行委員会 (代表：加須屋明子)  
助成：ポーランド広報文化センター、ポルトガル大使館、株式会社ダイセル  
後援：たつの市、たつの市教育委員会、たつの市音楽協会、(公財) 童謡の里龍野文化振興財団、フォーラム・ポーランド、  
日本ポーランド協会関西センター、アダム・ミツキエヴィチ・インスティテュート  
協力：アート de 元気ネットワークひょうご推進会議、京都市立芸術大学加須屋研究室  
※本企画は ISPS 科研費 20H01220 の助成を受けたものです。

問い合わせ先：たつのアート実行委員会事務局 兵庫県たつの市龍野町富永 1439 ガレリアアーツ&ティー内  
TEL 0791-63-3555 [galleria\\_arts@yahoo.co.jp](mailto:galleria_arts@yahoo.co.jp)



たつのアートHP

Ministry of Culture and National Heritage  
Republic of Poland



ポーランド広報文化センター  
INSTYTUT POLSKI TOKIO

CAMÕES  
CENTRO CULTURAL  
PORTUGUÊS  
MINISTÉRIO DOS NEGÓCIOS ESTRANGEIROS

DAICEL



Co-financed by the Minister of Culture and National Heritage of the Republic of Poland



バリトン 村田孝高  
MURATA Yoshitaka  
★Special Guest★

国立音楽大学声楽科卒業。二期会オペラスタジオ・マスターコース第46期修了。二期会会員を経て、現在は藤原歌劇団正団員。藤原歌劇団には、『ナヴァラの娘』の主役ガリード将軍でデビュー。2001年イタリア声楽コンクール・シエナ部門入選。『イタリアにおいてパリダ・ヴェントゥーリ、ジャコモ・ロケッティの各氏に師事。またロレンツォ・サッコマーニ氏のマスタークラスを修了。これまでに日本、イタリア、スロベニア・フィンランドなどにおいて『蝶々夫人』『仮面舞踏会』『ナブッコ』『椿姫』『マクベス』『トスカ』など、多くのオペラのトップバリトンを演じ、その豊かな声量と歌唱力、存在感、圧倒的な表現力とともに、数少ない怪妙な動きのできる演技派の歌手として定評がある。2010年サントリーホールにて小林研一郎氏指揮『第九』のソリストを務めたのをはじめ、パチカンやイタリア・ペーザロのロッシェニ歌劇管弦楽団とともに『第九』『モーツァルトのレクイエム』『ロッシェニの荘厳ミサ曲』のソリストを務め、その後のロッシェニ歌劇管弦楽団の来日公演のすべてにソリストとして参加する。フランス・ヴェルサイユ宮殿でのコンサートや、世界遺産スペインのサラマンカ大聖堂での献歌等で注目を浴びた。2022年には、池田理代子脚本によるオペラ『眠る男』がフィンランドで世界初演され、主役をつとめた。2013年から、浜離宮朝日ホール、紀尾井ホール、銀座王子ホールなどで、リサイタルを開催、各界より高い評価を得て、2024年にはカーネギーホールでのリサイタルが予定されている。また、秩父宮ラグビー場における日本代表対イタリア代表戦において、イタリア国歌を独唱する等、オペラの舞台以外での活躍も多い。ブログ <http://baramyu-manatsu.sblo/>



ソプラノ 小川琴奈  
OGAWA Kanina

栃木県出身。東京藝術大学卒業。卒業時に松田シ賞、アカンサス賞、同声会賞受賞。2019年同大学院オペラ専攻修士課程修了。平成29年度(全部門1位)、平成30年度宗次エンジェル基金/公益社団法人日本演奏連盟新進演奏家国内奨学生。令和2年度文化庁新進芸術家研修制度にてイタリアのミラノで2年間の研修。日本声楽家協会准会員、小山評定ふるさと大使。【コンクール歴】第20回松方音楽ホール音楽賞(歌曲部門最年少)、第70回全日本学生音楽コンクール、第46回イタリア声楽コンクール国際部門ロイヤルティガー大賞、第28回奏楽堂日本歌曲コンクール等、全9つのコンクールにて優勝。第88回日本音楽コンクール第2位及び聴衆賞。2022年シチリアにて第34回「フランチェスコ・パオロ・ネリア国際オペラコンクール」第2位。【オペラ、演奏会歴】第64回藝大大学院オペラ『魔笛』夜の女王役。小澤征爾音楽塾オペラプロジェクト、ラヴェル作曲『子どもと魔法』火/お姫様/鶯のカヴァーキャスト。ベルガモにてオペラ『愛の妙薬』アディーナ役、ミラノにてオペラ『ラ・ボエーム』ムゼッタ役。2022年より小林研一郎指揮、日本フィルハーモニー交響楽団による『第九特別演奏会』にてソプラノソリストを務める。2023年日生劇場開場60周年記念公演日本初演オペラ『メデア』グラウチェ役。『VIVANT』のサウンドトラックにてソプラノ・ソロを担当。



メゾソプラノ 石田澁  
ISHIDA Kilara

東京藝術大学声楽科卒業。同大学院オペラ専攻を首席修了。園田隆一郎指揮藝大オペラ『フィガロの結婚』ケルビーノ役デビュー後、『ゴジファン・トゥッテ』ドゥバツ役、『魔笛』侍女日役、『エトワール』ラズリ役、『湖上の美人』アルビーナ役等に出演。コンサートでは、モーツァルト『レクイエム』『ハ短調ミサ曲』『ヴェスプレ』、シューベルト『ミサ曲第五番』、ベートーヴェン『第九』、ロッシェニ『スターバト・マーテル』、マーラー『大地の歌』等のソリストを務める他、現代音楽の新曲初演も行う。第25回日本クラシック音楽コンクール最高位。第2回新進音楽家コンクール第1位。公益財団法人千葉県文化振興財団平成30年ちばソリストオーディション最優秀賞。第90回日本音楽コンクール声楽部門第3位。第35回奏楽堂日本歌曲コンクール第3位。第41回ハンガボア・バルヴェーレ国際コンクール日本代表。2024年夏、イタリア・ペーザロで行われるロッシェニ・オペラ・フェスティバルにて、優れた若手歌手のために開かれる「アカデミア・ロッシェニアーナ」に選抜歌手として参加予定。春日保人、三縄みどり、櫻田亮、ルーカ・ゴルラ、エリザベス・ノルバルグ=シュルツの各氏に師事。日本声楽アカデミー会員。



指揮 原田芳彰  
HARADA Yoshiaki

赤穂市ハーモニー弦楽アンサンブル教室指導者。2021兵庫県アンサンブルフェスティバル兵庫県知事賞受賞。同教室チェロ講師。ル・ボン国際音楽祭プリコンサートで榎本大進氏のソロでヴィヴァルディ四季等を演奏。たつの市政10周年「第九の大合唱」を指揮。2018年「150人のチェロコンサート神」にて9パートトップ奏者として藤森亮一氏と共演。同年、兵庫県教育功労者表彰(知事表彰)チェロを北村豊三郎、竹内良治に師事。桜庭茂樹、斎藤建寛、D.Motherの公開レッスン受講。指揮法を故宮本政雄、北村龍に師事。2003年から20年間、西播磨交響楽団指揮者として定期演奏会やニューイヤーコンサート等で地域の音楽文化振興に貢献している。



西播磨交響楽団  
Nishiarima symphony  
orchestra

1996年2月24日設立。兵庫県の南西部、西播磨地方で活動。活動の中心はたつの市。年2回の自主演奏会(ニューイヤーコンサートや定期演奏会)を地元たつの市総合文化会館「赤とんぼ文化ホール」などで開催。その他、西播磨地方の小学校や合唱祭などにも依頼いただき、演奏している。練習は、毎週日曜日午後6時から9時まで、たつの市赤とんぼホール、アクアホール、相生市なぎさホールなどで行う。代表:小田英夫 音楽監督兼指揮者:原田芳彰 コンサートミストレス:木村里奈 後援会会長:伊藤充弘



作曲家 葦田翔一  
YABUTA Shoichi

兵庫県たつの市生まれ。東京音楽大学大学院作曲科修了。第70回ジュネーヴ国際音楽コンクール作曲部門優勝。ウィーンコンチェルトハウス100周年作曲賞最優秀作品賞(オーケストラ部門)文化庁長官表彰(国際芸術部門)。第26回出光音楽賞受賞。2009年から2012年まで日本音楽コンクール作曲部門2位を4年連続で受賞。2011年トロボンピース・オブ・ザイヤー2011作曲賞。たつの市市民奨励賞。京都フランスアカデミーメシアン賞。ベルギーSORODHA国際作曲コンクール1位入賞。カジメッシュ・セロツキ国際作曲コンクール3位入賞。第3回クロアチア国際作曲賞NEW NOTE2位入賞。たつの市文化賞。兵庫県芸術奨励賞。第3回高松国際ピアノコンクール課題曲委嘱作曲家。2017年、2018年にNHKカルチャーラジオで現代音楽入門講座の講師を担当。大型放射光施設Spring-8をテーマに作曲した音楽が雑誌Pen+の付録CDになるなど活動は現代音楽の作曲に限らず多岐に渡っている。これまでにNHK交響楽団、いづみシンフォニエッタ大阪、オーケストラ・アンサンブル金沢等からの委嘱作品が初演、初演予定される。主要な作品は全音楽譜出版社より楽譜が出版されている。2025年、池田理代子脚本のオペラ『女王卑呼』を初演予定。たつの市音楽協会会員。